

気持ちいい海、体感!! 第13回 海のバリアフリーまつり2018開催!!

~No barrier, Be free!~
2018.9/15~16 in Marina KAWAGE



取材協力: マリーナ河芸 三重県津市河芸町東千里854-3 TEL 059-245-5001 URL <http://www.marina-kawage.co.jp>

9月15日(土)~16日(日)、三重県津市のマリーナ河芸で「第13回海のバリアフリーまつり2018」が開催された。このイベントは障がいの有無に関係なく、誰もが海を楽しめる内容となっており、障がい者と健常者が全てのイベントを共に楽しめるよう、お互いに協力しあえる雰囲気を作られている。今年は天候不良で1週間延期となったが、会場

には朝から大勢の来場者が訪れており、改めて、沢山の人がこのイベントを楽しみにしていることが分かった。今年も乗船体験ではボート、ヨット、ハウスボートが用意されており、大勢の方達を海上という非日常空間へと案内していた。障がい者の方がボートやヨットに乗る際には運営スタッフやボランティアスタッフを中心に積極的にサポートし



今年で13回目の開催となった「海のバリアフリーまつり」。天候不良により1週間延期したものの、会場となったマリーナ河芸には大勢の来場者が集まっていた。



レゴスクールでは子供達が夢中になってレゴを組み立てていた。食事スペースでは美味しそうなお店が沢山並んでいた。福祉車両の展示も行われていた。



ハウスボートの乗船体験も行われており、乗船者は開放感たっぷりの乗り心地を楽しんでいた。ファミリーの来場も多く、楽しそうに乗船する姿が印象的であった。



今話題のマリンスポーツSUPの体験も行われていた。こちらは比較的大きなSUPとなっており、安定感があるため、参加者も安心して楽しんでいた。



ボート乗船体験ではクルーザーも用意されており、フライブリッジやデッキから非日常の時間を満喫していた。子供達にとっても最高の思い出になったはずだ。



乗船体験にはヨットも用意されており、のんびりと湾内を航行するだけでも、特別な時間を過ごせそうだ。また、YFR-24といった人気モデルにも乗船できた。



ており、様々なエリアで交流も図られていた。海に出ている人達を見ていると、誰もが素敵な笑顔浮かべており、本当に楽しそうだった。陸上ではレゴスクールやグルメブースも用意されており、陸上を周るだけでも多くの見所があった。桟橋からはアクセスディンギーやシー

カヤックの操船体験やSUP体験も行われており、穏やかな水面を持つマリーナ内では多くの人々がこれらのマリンスポーツを楽しんでいた。今年もこのイベントを通じて、障がいの有無に関わらず、沢山の人が海の素晴らしさを実感してくれたと思う。



アクセスディンギーの操船体験も行われ、参加者は風を上手く掴みながら、気持ちよさそうにマリーナ内を周遊していた。安定感もあるので、乗っていて安心だ。



イベント内では「海の運動会」も開催され、シーカヤックに乗って行う玉入れやパン食い競争が開催され、参加者は上手にシーカヤックを操り競技を楽しんだ。



シーカヤックに乗ったまま玉をカゴに投げ込むのはとても面白そうだ。パン食い競争では参加した子供達が口を一杯に上げてパンをキャッチしていた。



マリーナ内は水面が穏やかなため、シーカヤックの操船体験には最適な場所と言えそう。こうした体験をきっかけにシーカヤックの面白さも知って頂けたら。